

「吹田市下水道事業経営戦略」につきまして、誤りがございました。お詫びして訂正いたします。

「吹田市下水道事業経営戦略」冊子 正誤表

訂正箇所

該当項	誤	正
27	<p>図 4.8 有収水量と下水道使用料の将来推移</p>	<p>図 4.8 有収水量と下水道使用料の将来推移</p>

該当項	誤	正																																																		
29	<p style="text-align: center;">表 4.6 収益的支出</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2" style="background-color: #003366; color: white;">項目</th> <th style="background-color: #003366; color: white;">前提条件</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright; text-align: center;">収益的支出</td> <td rowspan="6" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright; text-align: center;">営業費用</td> <td>職員給与費</td> <td>将来の損益部門職員数（70人を想定）×人件費単価（円/人） （人件費単価は、平成29年度（2017年度）決算値より算定）</td> </tr> <tr> <td>薬品費・動力費</td> <td><u>将来の有収水量×有収水量当たり見込単価（円/m³）</u></td> </tr> <tr> <td>流域下水道 管理運営負担金</td> <td>大阪府の見込額に準じて算定</td> </tr> <tr> <td>減価償却費</td> <td>既取得資産の予定値と第4章の投資計画に基づき算定</td> </tr> <tr> <td>資産減耗費</td> <td>既存資産の撤去に伴う残存価格相当額を算定</td> </tr> <tr> <td>その他営業費用</td> <td>過去の実績値を踏まえ算定</td> </tr> <tr> <td rowspan="2" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright; text-align: center;">営業外費用</td> <td>支払利息</td> <td>・既発債：年度別償還予定額を算定 ・新発債：過去の実績を踏まえ算定</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>過去の実績を踏まえ算定</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">特別損失</td> <td>見込んでいない</td> </tr> </tbody> </table>	項目		前提条件	収益的支出	営業費用	職員給与費	将来の損益部門職員数（70人を想定）×人件費単価（円/人） （人件費単価は、平成29年度（2017年度）決算値より算定）	薬品費・動力費	<u>将来の有収水量×有収水量当たり見込単価（円/m³）</u>	流域下水道 管理運営負担金	大阪府の見込額に準じて算定	減価償却費	既取得資産の予定値と第4章の投資計画に基づき算定	資産減耗費	既存資産の撤去に伴う残存価格相当額を算定	その他営業費用	過去の実績値を踏まえ算定	営業外費用	支払利息	・既発債：年度別償還予定額を算定 ・新発債：過去の実績を踏まえ算定	その他	過去の実績を踏まえ算定	特別損失		見込んでいない	<p style="text-align: center;">表 4.6 収益的支出</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2" style="background-color: #003366; color: white;">項目</th> <th style="background-color: #003366; color: white;">前提条件</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright; text-align: center;">収益的支出</td> <td rowspan="6" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright; text-align: center;">営業費用</td> <td>職員給与費</td> <td>将来の損益部門職員数（70人を想定）×人件費単価（円/人）×<u>昇給率</u> （人件費単価は、平成29年度（2017年度）決算値より算定）</td> </tr> <tr> <td>薬品費・動力費</td> <td><u>過去の実績値を踏まえ算定</u></td> </tr> <tr> <td>流域下水道 管理運営負担金</td> <td>大阪府の見込額に準じて算定</td> </tr> <tr> <td>減価償却費</td> <td>既取得資産の予定値と第4章の投資計画に基づき算定</td> </tr> <tr> <td>資産減耗費</td> <td>既存資産の撤去に伴う残存価格相当額を算定</td> </tr> <tr> <td>その他営業費用</td> <td>過去の実績値を踏まえ算定</td> </tr> <tr> <td rowspan="2" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright; text-align: center;">営業外費用</td> <td>支払利息</td> <td>・既発債：年度別償還予定額を算定 ・新発債：過去の実績を踏まえ算定</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>過去の実績を踏まえ算定</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">特別損失</td> <td>見込んでいない</td> </tr> </tbody> </table>	項目		前提条件	収益的支出	営業費用	職員給与費	将来の損益部門職員数（70人を想定）×人件費単価（円/人）× <u>昇給率</u> （人件費単価は、平成29年度（2017年度）決算値より算定）	薬品費・動力費	<u>過去の実績値を踏まえ算定</u>	流域下水道 管理運営負担金	大阪府の見込額に準じて算定	減価償却費	既取得資産の予定値と第4章の投資計画に基づき算定	資産減耗費	既存資産の撤去に伴う残存価格相当額を算定	その他営業費用	過去の実績値を踏まえ算定	営業外費用	支払利息	・既発債：年度別償還予定額を算定 ・新発債：過去の実績を踏まえ算定	その他	過去の実績を踏まえ算定	特別損失		見込んでいない
項目		前提条件																																																		
収益的支出	営業費用	職員給与費	将来の損益部門職員数（70人を想定）×人件費単価（円/人） （人件費単価は、平成29年度（2017年度）決算値より算定）																																																	
		薬品費・動力費	<u>将来の有収水量×有収水量当たり見込単価（円/m³）</u>																																																	
		流域下水道 管理運営負担金	大阪府の見込額に準じて算定																																																	
		減価償却費	既取得資産の予定値と第4章の投資計画に基づき算定																																																	
		資産減耗費	既存資産の撤去に伴う残存価格相当額を算定																																																	
		その他営業費用	過去の実績値を踏まえ算定																																																	
営業外費用	支払利息	・既発債：年度別償還予定額を算定 ・新発債：過去の実績を踏まえ算定																																																		
	その他	過去の実績を踏まえ算定																																																		
特別損失		見込んでいない																																																		
項目		前提条件																																																		
収益的支出	営業費用	職員給与費	将来の損益部門職員数（70人を想定）×人件費単価（円/人）× <u>昇給率</u> （人件費単価は、平成29年度（2017年度）決算値より算定）																																																	
		薬品費・動力費	<u>過去の実績値を踏まえ算定</u>																																																	
		流域下水道 管理運営負担金	大阪府の見込額に準じて算定																																																	
		減価償却費	既取得資産の予定値と第4章の投資計画に基づき算定																																																	
		資産減耗費	既存資産の撤去に伴う残存価格相当額を算定																																																	
		その他営業費用	過去の実績値を踏まえ算定																																																	
営業外費用	支払利息	・既発債：年度別償還予定額を算定 ・新発債：過去の実績を踏まえ算定																																																		
	その他	過去の実績を踏まえ算定																																																		
特別損失		見込んでいない																																																		

該当項

誤

正

表 4.7 資本的収支

項目		前提条件	
資本的 収入	企業債	建設改良債 (建設改良費－国庫補助金－負担金) ×起債充当率 (基本 100%)	
		資本費平準化債 見込んでいない	
	他会計負担金 総務省の繰出基準に基づき、臨時財政特例債の元金償還に要する経費等に対する一般会計繰入額を算定		
	国庫補助金 建設改良費×補助基本額比率 ^{※1} ×補助率 ^{※2} (収益的収入及び資本的収入を合計して 10 億円を上限に算定) ※1: 投資計画の事業ごとに設定 ※2: 管路・ポンプ場は低率 (50%)、下水処理場は工事対象に応じて高率 (55%) または低率 (50%) で設定		
	受益者負担金 工事負担金 過去の実績を踏まえ算定		
	その他 過去の実績を踏まえ算定		
資本的 支出	建設改良費	直接費 第4章の投資計画に基づき算定	
		間接費	職員給与費 将来の資本部門職員数 (25 人を想定) ×人件費単価 (円/人) (人件費単価は、平成 29 年度 (2017 年度) 決算値より設定)
			設計委託費 第4章の投資計画に基づき算定
			その他 同上
	企業債償還金 ・既発債: 年度別償還予定額を算定 ・新発債 (建設改良債・流域事業債): 1 年据置、30 年元利均等償還で算定		
	その他 過去の実績を踏まえ算定		

表 4.7 資本的収支

項目		前提条件	
資本的 収入	企業債	建設改良債 (建設改良費－国庫補助金－負担金) ×起債充当率 (基本 100%)	
		資本費平準化債 見込んでいない	
	他会計負担金 総務省の繰出基準に基づき、臨時財政特例債の元金償還に要する経費等に対する一般会計繰入額を算定		
	国庫補助金 建設改良費×補助基本額比率 ^{※1} ×補助率 ^{※2} (収益的収入及び資本的収入を合計して 10 億円を上限に算定) ※1: 投資計画の事業ごとに設定 ※2: 管路・ポンプ場は低率 (50%)、下水処理場は工事対象に応じて高率 (55%) または低率 (50%) で設定		
	受益者負担金 工事負担金 過去の実績を踏まえ算定		
	その他 過去の実績を踏まえ算定		
資本的 支出	建設改良費	直接費 第4章の投資計画に基づき算定	
		間接費	職員給与費 将来の資本部門職員数 (25 人を想定) ×人件費単価 (円/人) ×昇給率 (人件費単価は、平成 29 年度 (2017 年度) 決算値より設定)
			設計委託費 第4章の投資計画に基づき算定
			その他 同上
	企業債償還金 ・既発債: 年度別償還予定額を算定 ・新発債 (建設改良債・流域事業債): 1 年据置、30 年元利均等償還で算定		
	その他 過去の実績を踏まえ算定		